

JAL、オリジナルクラフトビールを共同開発

～出雲市駅発の「ビール&日本酒列車の旅」にて提供します～

JALは、あうたび合同会社(所在地:東京都北区、代表:唐沢 雅広)と株式会社石見麦酒(所在地:島根県江津市、工場長:山口 厳雄)が共同開催する「ビール&日本酒列車の旅 日本一東京から遠い街! 江津へGO!」に協力しており、客室乗務員が9月2日(土)に運行されるビール&日本酒列車に乗車します。このたび、その一環として、JAL職員と石見麦酒にて考案した「オリジナルクラフトビール」を開発し、出雲市駅から都野津駅まで走るビール号と日本酒号にて提供します。本ビールは、本来廃棄される江津市の夏みかんの皮(中身は果汁としてジュースに利用)を副原料としたエシカルビールで、列車名「GO! GOTSU号」にあわせてXPA552と命名し、商品ラベルには折り鶴をイメージしたデザインを採用しています。

GO! GOTSU!
山陰の「創造力特区」へ。



XPA552 ラベルイメージ

JALグループは、これからも持続可能な地域社会の実現とSDGsの達成に向けて活動してまいります。

【ビール&日本酒列車の旅 イベントの概要】

実施日: 9月2日(土)

ビール号と日本酒号(置敷き)の二両編成で出雲市駅～都野津駅までの約80kmの区間を貸切列車として運行します。JAL客室乗務員は、出雲市駅でのお出迎えや車内でのアナウンスを担当いたします。地元のクラフトビールと日本酒を楽しみながら、地域の魅力と交流を体験する特別なプランで、作り手自らが列車に乗り込み、参加者をおもてなしします。

ツアー詳細は、「あうたび合同会社ホームページ」(URL: <https://autabi.com/event/33208/>)をご確認ください。